

施工要領書

Blackboard（黒板クロス） 品番：K400～K404

特徴：チョークで書き消しが可能な黒板として使用できるフィルム汚れ防止・抗菌壁紙です。

選択上の注意

- 消去性は一般的な黒板と同等程度です。繰り返し書き消しを行うと、壁紙の凹部に僅かにチョークの粉が残る、徐々に汚れが残ります。完全にきれいな状態には戻りませんので、あらかじめご了承ください。
- ガムテープやセロハンテープなど粘着力の強いテープを使用しないでください。表面の剥がれや変色の原因になります。
- 粘着力の弱いテープの場合でも長時間ご使用になりますと、変色の原因になる場合があります。
- 画鋸を使用した場合、跡が残りますのでお含みおきください。
- 一般ビニル壁紙と比較して施工難易度が高いため、施工費が割り増しになる場合があります。

施工準備

- 低温時には商品が固くなっていることがあるため、室内を暖めてください。

下地調整

- 入念な下地処理を行い、施工面を平滑にしてください。
- モルタル・ベニヤ下地に施工する場合は、フクレやアクを防ぐため、シーラー処理をしてください。

接着剤塗布

- 接着剤
接着剤は NEW サンゲツ糊（BB-378）、ゼロホルマリン（BB-308）に適した糊に調合するか、ミックス糊（BB-307）を原液のまま使用することをおすすめします。
- オープンタイム・保管
オープンタイムは 15～30 分が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。特に気温の低い時期には、オープンタイム不足はフクレ等の原因になることがあります。
- 糊付け後は折りジワがつかないように大きくたたみ、上積みは避けてください。

貼り付け

- 出隅の納めの際は折り曲げた壁紙の表面からきれいな布でしっかりと押さえてください。
- 重ね切りする場合は下地ボードの表面を切らないように下敷テープを入れて施工してください。
- 施工後は表面に付着した糊や汚れをきれいに拭き取ってください。拭き残しがあると変色の原因になることがあります。

施工要領書

使用上の注意

- 必ず炭酸カルシウム系または硫酸カルシウム（焼き石膏）系のチョークをご使用ください。その他の筆記用具（クレヨン・マーカーペン等）の使用は避けてください。汚れやキズの原因になるおそれがあります。
- 壁紙表面に水分が残っている状態で書き込みをしないでください。チョークの粉が固まって除去できなくなるおそれがあります。水拭き後、表面が濡れた状態で筆記した場合、文字が落としにくくなりますので、必ず乾燥した状態でご使用ください。
- 過度な力でチョークを使用しないでください。キズや凹みの原因になります。
- チョークを使用した場合、粉が落ちますのでご注意ください。
- ジョイント部分や壁紙表面の凹凸部分にチョークの粉がたまる場合があります。
- 筆記したものを消す際には、まずは乾いたブラシ等でチョークの粉をある程度落としてから、マイクロファイバーウエスで丁寧に水拭きしてください。水拭きの際にはこまめにウエスを洗いながらきれいな状態にし数回繰り返し拭き取ってください。汚れた状態のウエスで繰り返し拭き取った場合、付着したチョークの粉が再度、壁紙に付着して落としにくくなる場合があります。
- 日常の汚れは、かたく絞ったスポンジやタオルで水拭きしてください。落ちにくい場合は中性洗剤や消毒用アルコールをご使用ください。壁紙表面に残った洗剤は変色の原因となりますので、真水かぬるま湯できれいに拭き取ってください。